

教育学科

				a	b	c	d
学部ディプロマ・ポリシー				仏教精神に基づく4つの力、 ①自分を客観的にとらえる力、 ②目標に向かって継続し努力する力、 ③周りの人を思いやる力、 ④多様性を受け入れて協力する力を身につけ、教育学や臨床心理学領域の知識や技能と統合して活用することができる	教育学・臨床心理学領域における原理的な理解に基づき、「理論と実践を往還」させて多様な視点から知識構築や技能修得をし、諸問題の解決と新たな創造に取り組むことができる ①教育学・臨床心理学領域に必要な基礎的な知識や視点を修得している ②教育学・臨床心理学領域の深い知識構築や技能修得をしている ③社会（特に学校・園や臨床心理学の必要とされる現場）における問題を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、解決に向けて表現することができる ④社会（特に学校・園や臨床心理学の必要とされる現場）における状況を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、未来志向的な創造に向けて表現することができる	社会（特に学校・園や臨床心理学の必要とされる現場）の一員としての意識を持ち、自らを律し、他者と協調・協働することで、教育学・臨床心理学領域の学習・研究で構築した知識や技能等をもとに、子ども・人の発達成長や心の健康に貢献することができる	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び探究し続け（学び続ける教員・学び続ける心理学の実践家）、自らの振り返りにより、それまでの体験・実践・身につけた多様な能力を統合することができる。あわせて、他者と協働的に学び探究し、ともに成長することができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 semester				
専 門 科 目	教育原論	2	1	○	◎	△	
	教育相談の理論及び方法	2	3		◎	○	△
	特別な教育的ニーズの理解とその支援	1	3	△	◎	○	
学科ディプロマ・ポリシー				仏教精神に基づく4つの力、 ①自分を客観的にとらえる力、 ②目標に向かって継続し努力する力、 ③周りの人を思いやる力、 ④多様性を受け入れて協力する力を身につけ、教育学領域の知識や技能と統合して活用することができる	教育学領域における原理的な理解に基づき、「理論と実践を往還」させて多様な視点から知識構築や技能修得をし、諸問題の解決と新たな創造に取り組むことができる ①教育学領域に必要な基礎的な知識や視点を修得している ②教育学領域の深い知識構築や技能修得をしている ③社会（特に学校）における問題を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、解決に向けて表現することができる ④社会（特に学校）における状況を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、未来志向的な創造に向けて表現することができる	社会（特に学校）の一員としての意識を持ち、自らを律し、他者と協調・協働することで、教育学領域の学習・研究で構築した知識や技能等をもとに、子ども・人の発達成長に貢献することができる	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び探究し続け（学び続ける教員）、自らの振り返りによりそれまでの体験・実践・身につけた多様な能力を統合することができる。あわせて、他者と協働的に学び探究し、ともに成長することができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 semester				
学 科 基 礎 科 目	アカデミック・スキルズ	2	2	○	◎	△	
	教育学基礎演習1	2	3	△	◎	○	
	教育学基礎演習2	2	4	△	◎	○	
	教育心理学	2	1	○	◎	△	
	教育心理学2	2	2	○	◎	△	
	教育社会学	2	1		◎	△	○
	教育社会学2	2	2		◎	△	○
	教育哲学	2	2		◎	○	△
	教育史	2	1		◎	○	△
	教育人間学	2	3	○	◎	△	
	教育行政学	2	1		◎	○	△
	教育行政学2	2	2		◎	○	△
	臨床教育学	2	3	○	◎	△	
	学校経営論	2	3		◎	○	△
	学級経営論	2	3	○	◎	△	
	発達心理学	2	3	○	◎	△	
	比較教育学	2	3		◎	○	△
	教育法規	2	3		◎	○	△
	教育評価論	2	3		◎	○	△
	学校教育職入門	2	1	△	◎	○	
	特別支援教育総論	2	3	○	◎	△	
	教育学演習1	2	5	△	◎	○	
	教育学演習2	2	6	△	◎	○	
	卒業論文演習1	2	7	△	◎		○
	卒業論文演習2	2	8	△	◎		○
	卒業論文	6	8	△	◎		○
	人権(同和)教育	2	3	○	◎	△	
	ICTの活用及び教育	2	3		◎	○	△
	学校教育課程論	2	3		◎	○	△
	教育方法論(ICT活用含む)	2	3		◎	○	△
	教育方法論(ICT活用含む)2	2	4		◎	○	△
	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	2	△	◎	○	
	特別活動の指導法	2	3		◎	○	△
道徳の理論及び指導法	2	3	△	◎	○		
総合的な学習の時間の指導法	2	3		◎	○	△	
国際理解教育演習	2	3	△	◎	○		

教育学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c	d
				①自分を客観的にとらえる力、 ②目標に向かって継続し努力する力、 ③周りの人を思いやる力、 ④多様性を受け入れて協力する力を身につけ、教育学領域の知識や技能と統合して活用することができる	教育学領域における原理的な理解に基づき、「理論と実践を往還」させて多様な視点から知識構築や技能修得をし、諸問題の解決と新たな創造に取り組むことができる ①教育学領域に必要な基礎的な知識や視点を修得している ②教育学領域の深い知識構築や技能修得をしている ③社会（特に学校）における問題を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、解決に向けて表現することができる ④社会（特に学校）における状況を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、未来志向的な創造に向けて表現することができる	社会（特に学校）の一員としての意識を持ち、自らを律し、他者と協調・協働することで、教育学領域の学習・研究で構築した知識や技能等をもとに、子ども・人の発達成長に貢献することができる	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び探究し続け（学び続ける教員）、自らの振り返りによりそれまでの体験・実践・身につけた多様な能力を統合することができる。あわせて、他者と協働的に学び探究し、ともに成長することができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター				
学科専攻科目	初等教育内容国語	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容社会	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容算数	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容理科	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容生活	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容音楽	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容図画工作	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容家庭	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容体育	2	1	○	◎	△	
	初等教育内容外国語	2	1	○	◎	△	
	初等国語教育法	2	3		◎	○	△
	初等社会教育法	2	3		◎	○	△
	初等算数教育法	2	3		◎	○	△
	初等理科教育法	2	3		◎	○	△
	初等生活教育法	2	3		◎	○	△
	初等音楽教育法	2	3		◎	○	△
	初等図画工作教育法	2	3		◎	○	△
	初等家庭教育法	2	3		◎	○	△
	初等体育教育法	2	3		◎	○	△
	初等外国語教育法	2	3		◎	○	△
	中等教科教育法社会1	2	3		◎	○	△
	中等教科教育法社会2	2	4		◎	○	△
	中等教科教育法社会3	2	3		◎	○	△
	中等教科教育法社会4	2	4		◎	○	△
	中等教科教育法数学1	2	3		◎	○	△
	中等教科教育法数学2	2	4		◎	○	△
	中等教科教育法数学3	2	3		◎	○	△
	中等教科教育法数学4	2	4		◎	○	△
	日本史概論	2	1		◎	○	△
	日本史特論	2	2		◎	○	△
	東洋史概論	2	1		◎	○	△
	西洋史概論	2	1		◎	○	△
	法学概論1	2	1		◎	○	△
	法学概論2	2	2		◎	○	△
	国際政治学	2	1		◎	○	△
	社会学概論	2	1		◎	○	△
	経済学概論	2	1		◎	○	△
	哲学概論	2	2		◎	○	△
	宗教学概論	2	1		◎	○	△
	倫理学概論	2	1		◎	○	△
	数学基礎	2	1		◎	○	△
	代数学概論1	2	1		◎	○	△
代数学概論2	2	2		◎	○	△	
代数学特論1	2	3		◎	○	△	
代数学特論2	2	4		◎	○	△	
代数学演習	2	3		◎	○	△	
幾何学概論1	2	1		◎	○	△	
幾何学概論2	2	2		◎	○	△	
幾何学特論1	2	3		◎	○	△	
幾何学特論2	2	4		◎	○	△	
幾何学演習	2	3		◎	○	△	

教育学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c	d
				①自分を客観的にとらえる力、 ②目標に向かって継続し努力する力、 ③周りの人を思いやる力、 ④多様性を受け入れて協力する力を身につけ、教育学領域の知識や技能と統合して活用することができる	教育学領域における原理的な理解に基づき、「理論と実践を往還」させて多様な視点から知識構築や技能修得をし、諸問題の解決と新たな創造に取り組むことができる ①教育学領域に必要な基礎的な知識や視点を修得している ②教育学領域の深い知識構築や技能修得をしている ③社会（特に学校）における問題を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、解決に向けて表現することができる ④社会（特に学校）における状況を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、未来志向的な創造に向けて表現することができる	社会（特に学校）の一員としての意識を持ち、自らを律し、他者と協調・協働することで、教育学領域の学習・研究で構築した知識や技能等をもとに、子ども・人の発達成長に貢献することができる	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び探究し続け（学び続ける教員）、自らの振り返りによりそれまでの体験・実践・身につけた多様な能力を統合することができる。あわせて、他者と協働的に学び探究し、ともに成長することができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター				
専門科目	解析学概論1	2	1		◎	○	△
	解析学概論2	2	2		◎	○	△
	解析学特論1	2	3		◎	○	△
	解析学特論2	2	4		◎	○	△
	解析学演習	2	3		◎	○	△
	確率論1	2	1		◎	○	△
	確率論2	2	2		◎	○	△
	基礎統計学1	2	3		◎	○	△
	基礎統計学2	2	4		◎	○	△
	確率論演習	2	3		◎	○	△
	基礎統計学演習	2	5		◎	○	△
	プログラミング1	2	3		◎	○	△
	プログラミング2	2	3		◎	○	△
	データ解析演習	2	4		◎	○	△
	数学特別演習	2	5		◎	○	△
	特別支援教育基礎理論	2	3	○	◎	△	
	特別支援教育基礎理論2	2	3	○	◎	△	
	知的障害児の心理	2	3	○	◎	△	
	知的障害児の生理・病理	2	3	○	◎	△	
	肢体不自由児の心理・生理・病理	2	3	○	◎	△	
	病弱虚弱児の心理・生理・病理	2	3	○	◎	△	
	知的障害教育 I	2	3	○	◎	△	
	知的障害教育 II	2	3	○	◎	△	
	肢体不自由児の指導法	2	3	○	◎	△	
	病弱虚弱児の指導法	2	3	○	◎	△	
	視覚障害教育総論	2	3	○	◎	△	
	聴覚障害教育総論	2	3	○	◎	△	
	重複障害・発達障害児の指導法	2	3	○	◎	△	
	教育原論2	2	2	○	◎	△	
	現場体験実習1	1	1	△	○	◎	
	現場体験実習2	1	2	△	○	◎	
	現場体験実習3	1	3	△	○	◎	
	現場体験実習4	1	4	△	○	◎	
	教職実践演習(教諭)	2	8		◎	○	△
	臨床心理学	2	3	○	◎	△	
	ピアノ指導1	1	1		◎	△	○
	ピアノ指導2	1	2		◎	△	○
	ピアノ指導3	1	3		◎	△	○
	ピアノ指導4	1	4		◎	△	○
	生涯学習概論	2	2		◎	△	○
	生涯学習概論2	2	3		◎	△	○
	社会教育演習	2	5		◎	○	△
	社会教育課題研究	2	3		◎	△	○
	社会教育特殊講義	2	3		◎	△	○
	男女共同参画論	2	3		◎	△	○
NPO法人マネジメント論	2	3		◎	△	○	
図書館概論	2	3		◎	○	△	
博物館学 I	2	3		◎	○	△	
図書館情報技術論	2	3		◎	○	△	
図書館制度・経営論	2	3		◎	○	△	
図書館サービス概論	2	3		◎	○	△	
情報サービス論	2	3		◎	○	△	

教育学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c	d
				①自分を客観的にとらえる力、 ②目標に向かって継続し努力する力、 ③周りの人を思いやる力、 ④多様性を受け入れて協力する力を身につけ、教育学領域の知識や技能と統合して活用することができる	教育学領域における原理的な理解に基づき、「理論と実践を往還」させて多様な視点から知識構築や技能修得をし、諸問題の解決と新たな創造に取り組むことができる ①教育学領域に必要な基礎的な知識や視点を修得している ②教育学領域の深い知識構築や技能修得をしている ③社会（特に学校）における問題を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、解決に向けて表現することができる ④社会（特に学校）における状況を把握した上で、必要な情報を収集・分析・解釈し、未来志向的な創造に向けて表現することができる	社会（特に学校）の一員としての意識を持ち、自らを律し、他者と協調・協働することで、教育学領域の学習・研究で構築した知識や技能等をもとに、子ども・人の発達成長に貢献することができる	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び探究し続け（学び続ける教員）、自らの振り返りによりそれまでの体験・実践・身につけた多様な能力を統合することができる。あわせて、他者と協働的に学び探究し、ともに成長することができる
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター				
関連科目	児童サービス論	2	3		◎	○	△
	情報サービス演習1	2	5		◎	○	△
	情報サービス演習2	2	5		◎	○	△
	図書館情報資源概論	2	3		◎	○	△
	情報資源組織論	2	3		◎	○	△
	情報資源組織演習1	2	5		◎	○	△
	情報資源組織演習2	2	5		◎	○	△
	図書・図書館史	2	3		◎	○	△
	図書館情報資源特論	2	3		◎	○	△
	図書館サービス特論	2	3		◎	○	△
	図書館総合演習	2	5		◎	○	△
	図書館基礎特論	1	7		◎	○	△
	学校経営と学校図書館	2	3		◎	○	△
	学校図書館メディアの構成	2	3		◎	○	△
	学習指導と学校図書館	2	3		◎	○	△
	読書と豊かな人間性	2	3		◎	○	△
	情報メディアの活用	2	3		◎	○	△
	レクリエーション実技	1	3		◎	○	△
	レクリエーション指導実習	1	3		○	◎	△
	レクリエーション概論	2	3		◎	○	△
	宗教教育論	2	3	○	◎		△
	視聴覚教育メディア論	2	3		◎	○	△
	仏教音楽教育論	2	1	○	◎	△	
	教育実習(幼・小)1	2	5	△	○	◎	
	教育実習(幼・小)2	2	5	△	○	◎	
	教育実習指導(幼・小)	1	5	△	◎	○	
	教育実習(小・中)1	2	5	△	○	◎	
	教育実習(小・中)2	2	5	△	○	◎	
	教育実習指導(小・中)	1	5	△	◎	○	
	教育実習(中・高)1	2	6	△	○	◎	
	教育実習(中・高)2	2	6	△	○	◎	
	教育実習指導(中・高)	1	5	△	◎	○	
	教育実習(特支)	2	6	△	○	◎	
	教育実習指導(特支)	1	5	△	◎	○	
社会教育実習	1	5	△	○	◎		
図書館実習	1	7	△	○	◎		
介護等体験指導	1	3	△	◎	○		
介護等体験	1	4	△	○	◎		